

Crematory

第4回建設候補地検討委員会を終えて

火葬場整備を考える

10月11日、市役所で第4回火葬場建設候補地検討委員会が開催されました。これまでの会議の中で出された意見を整理したうえで、8月下旬から9月上旬にかけて実施した住民説明会の結果と市民から寄せられた意見を踏まえて、火葬場の建設適

地を検討しました。この日は、抽出された市内15の区域について、それぞれ、候補地とした場合の良い点、悪い点を議論しました。

次回は、11月26日に開催する予定です。

この委員会は、年内に報告書

をまとめ市長へ提出することとしています。この報告書に基づき、平成31年3月末までに市長が候補地を選定する予定です。

火葬場の建設は、どこが候補地になったとしても、市民の皆さまのご理解とご協力が必要不可欠であり、地元同意が得られて初めて候補地が決定することになります。

火葬場整備に関する詳しい情報は、市ホームページをご覧ください。

▼建設候補地検討委員会会議の様子



[御前崎市火葬場](#) [検索](#)

照 会 環 境 課 ☎0537-1162

Atomic

暮らしと原子力

市内小学生が「出前授業」で
エネルギーを学ぶ

市教育委員会ではエネルギー教育の一環として、6月に実施した浜岡原子力発電所の見学会に続き、エネルギーについて学ぶ「出前授業」を開催しました。

これは、市内に原子力発電所が立地していることから、エネルギーに関する幅広い知識を習得し、御前崎市や日本のエネルギーについて自ら考える力を身につけられるよう、市教育委員会が独自に実施しているものです。

他の学校に先駆けて開催された浜岡東小学校の出前授業では、火力や水力、原子力など各発電のしくみや特徴、放射線について、実験を交えて学んだり、御前崎市と原子力発電所の歴史について勉強したりしました。

市教育委員会では、静岡



◀御前崎市と原子力発電所の歴史を学んでいる様子

大学や中部電力の協力のもと、独自のエネルギー教育カリキュラムを作成し、本年度から取り組みを開始しています。今後も「産学官」それぞれの立場で協力し合い、エネルギー教育の取り組みを進めていきます。